

◇沿革略史

	年	月	日	
明治	5			学制発布の当時、信太郷各村は、泉郡太村旧藩邸に設けられた伯太郷学校の負担区域に属していた。
	6	4		泉郡太村光受寺堂宇を以って校舎にあて、伯太郷学校太村分校を設ける。
	7	1	1	第3大区第17学区83番小学校と称し、学校の位置を泉郡太村光受寺内に選定する。
	8	4	1	太村小学校と改称する。
	22	4	1	町村制実施、信太村誕生する。
	24	6	23	簡易科を廃止し尋常科を置き、村立太村尋常小学校と改称する。
	25	9	27	学校の位置を信太村大字王子中央寺に移す。
	33	9	30	村立信太尋常小学校と改称する。
	35	12	4	学校の位置を泉北郡信太村大字太第306番地その他番地に写す。 495坪3学級155人。4年制
	42	4	1	6年制完成。
大正	11	4	1	信太尋常高等小学校と改称する。尋常科6学級354人高等科1学級41人。
昭和	5	11	3	学校の位置を泉北郡信太村大字太字城第294番地その他番地に移す。 尋常科9学級458人、高等科1学級50人。
	9	9	21	室戸台風のため、東校舎倒壊する。
	10	8		東校舎復旧する。
	11	2		講堂を新築する。
	16	4	1	学制改革により信太国民学校と改称し、初等科、高等科を置く。
	22	4	1	学制改革により信太村立小学校と改称する。
	35	8	1	市町村合併により、和泉市立信太小学校と改称する。
	46	3	3	不慮の火災が発生し、北校舎1棟教室と保健室を全焼する。
		7	27	プール竣工する。(25m6コースの大プールと小プール)
		10	1	鶴山台南小学校開校に伴い、校区の一部尾の井町(通称山の谷)児童を同校へ編入する。
	47	3	31	火災で焼失した校舎が復旧する。(鉄筋校舎3階、6教室及び保健室)
		10	29	創立100周年記念式を挙げる。
	48	4	1	鶴山台北小学校開校に伴い、校区の一部、舞町、上代町、小野町、上町の一部児童を同校に編入する。
	50	11	3	体育館が完成する。
	51	1	5	増改築鉄筋校舎3階建て、8教室、特別教室3教室等が完成する。
	55	4	1	池上小学校開校に伴い、校区の一部、富秋町の児童を同校へ編入する。
平成	5	9	30	創立120周年記念日
	12	8		図書室を東校舎に移転し、整備する。
	22	10		高学年棟 耐震工事
	23	7	1	機械警備実施
	26			国立教育政策研究所委嘱 「魅力ある学校づくり調査研究事業」
	27			国立教育政策研究所委嘱 「魅力ある学校づくり調査研究事業」
令和	2	3		体育館改修工事完了

* 創立記念日について

創立は明治6年(1873年)4月で、明治33年9月30日に、村立信太尋常小学校と改称したときに、初めて「信太」の名称が使われた。それ以来、この9月30日を記念日と定めている。平成25年度までは休日であったが、平成26年度からは普通授業を実施。